

IP_STUDIO IVの4画面表示設定

簡単説明

フルハイ (1920X1080) 4面表示について

1つのPC(STB)で4画面の配信・表示をするための設定

STB側 Windowsの設定

ディスプレイ設定を4面
(拡張表示で設定)



拡大縮小とレイアウト

テキスト、アプリ、その他の項目のサイズを変更す

100% (推奨)

[表示スケールの詳細設定](#)

ディスプレイの解像度

1920 x 1080 (推奨)

画面の向き

横

ホストPC

INIファイルの設定

(非公開)

```
[IPA]
SCR_H_DEFAULT=7680
SCR_V_DEFAULT=1080
#TIME_MAX=3600
SCR_H_MAX=7680
SCR_V_MAX=3000
LIMIT=1
ZOOM=5
TIME_DEFAULT=600
```

デザイナースクリーン設定



設定例 7680X1080

4画面表示イメージ

IP_STUDIO IVのデザイナーでレイアウトが簡単にできます。同期の心配もありません。

1920X1080のコンテンツを4枚



7680X1080のコンテンツを1枚



Windowsのディスプレイ設定

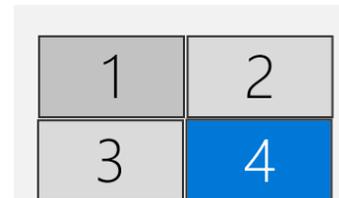


東京駅 (IP_STUDIOII)



参考イメージ

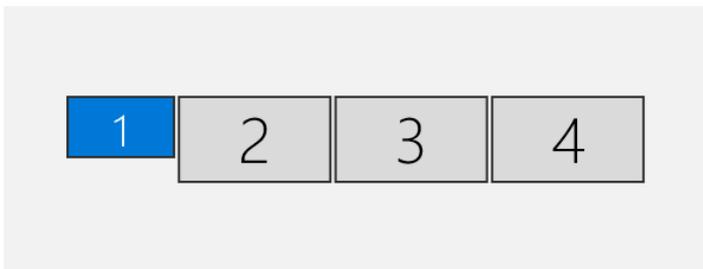
Windowsのディスプレイ設定



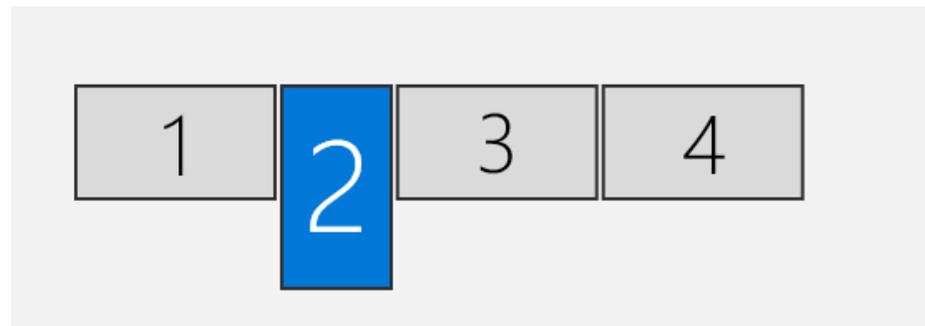
解像度の違う液晶も混在できます。（参考）

Windowsのディスプレイ設定で解像度を指定します。

例



1の液晶のみ
解像度1366X768



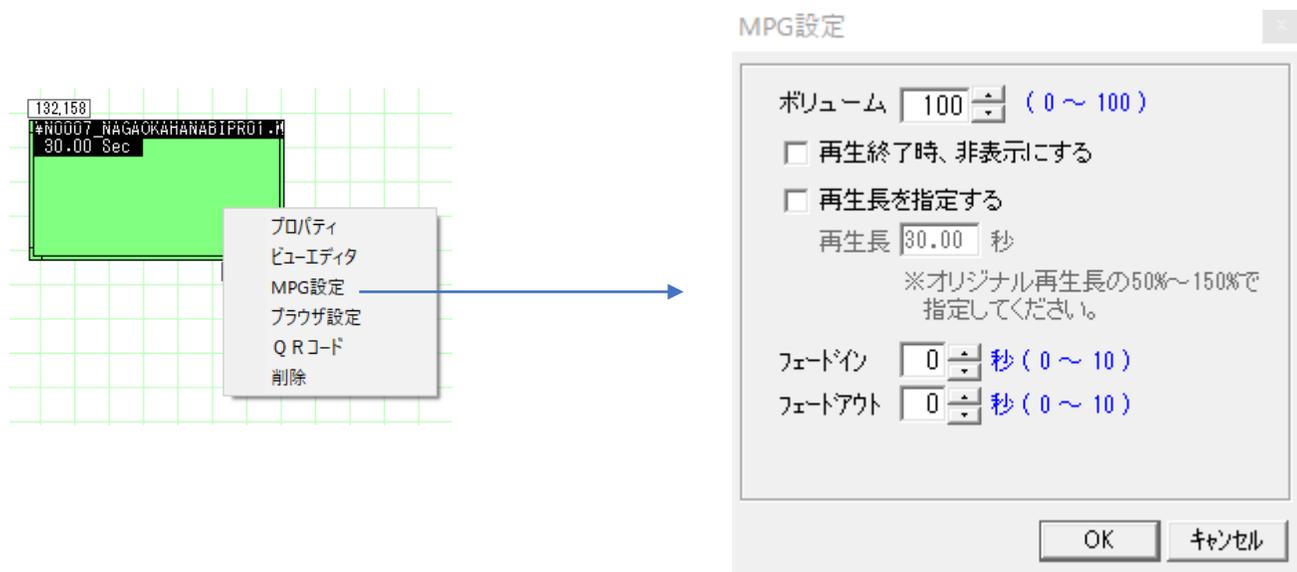
2の液晶のみ
解像度1080X1920（縦表示）

注意点など（参考）

動画（mp4）を複数枚表示すると、音声がすべて出てしまいます。（HDMI利用時など）

プロパティのMPEG設定でボリュームを0にすると、動画編集に頼らずにボリュームを下げれます。

※再生長の設定はおすすめしません。



※重い動画の複数枚はCPU,グラフィックチップなどに依存しますので事前にチェックをして下さい。

STBで表示面数を増やす便利なルーツ（参考）

USB 3.0 ポートで HDMI 2 出力



※ドライバーをインストールするだけです。

USBは単に転送だけですのドライバーのインストールが必要です。

USB2.0は転送スピードがUSB 3.0の1/10であることと、ドライバーの解像度が1024X800までなどおすすめしません。
[価格的には1980円など安価ではありますが….]

[自動でインストールしてくれるものもありますが、なるべく最新ドライバーをダウンロードして下さい。]